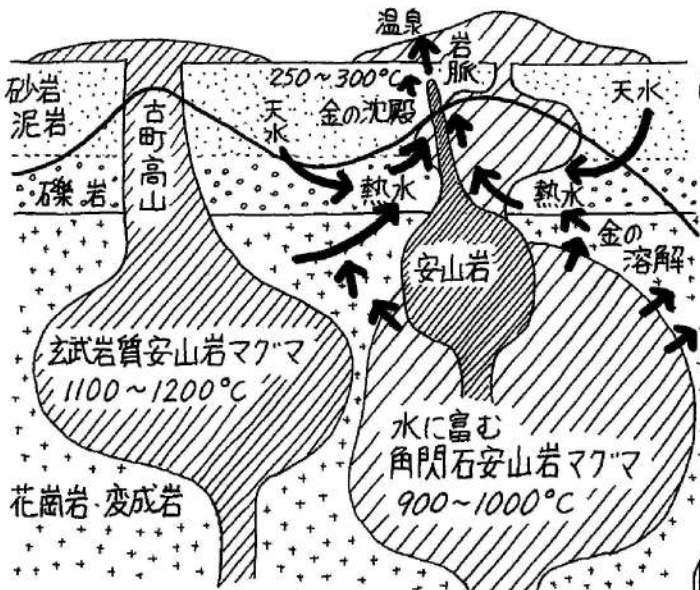


鉱物展と幻のもみじまつり

野外学習会「旧田口鉄道敷の紅葉」
(令和2年11月29日、はれ、20名参加)

博物館ザッ記 No.17
2020-XI

「奥三河のキラッと鉱物展」開催 (令和2年11月1日～令和3年3月31日)



津具金山の熱水変質の想像図(2015鈴木和博先生作図)

私たちがくらす奥三河は、2億年にわたる大地の歴史が刻まれています。その地中深くでは、原子や分子が結びあって結晶した鉱物が作りだされています。中でもきらめきをもって地上に現れた鉱物は、人を魅了し、とりこにします。この特別展では、ふるさと奥三河に産する代表的な鉱物を、標本とともに紹介しています。



人数制限の実施としました。今年度としては、きのこ観察に続いて2回目です。今年の紅葉は11月上旬の冷え込みで一気に色づくかにも見えたが、その後の暖かさではらついてしまいました。緑の残るとの落葉するものなどが混在する秋となりました。鳳来寺小学校の通学路にもなっている旧田口線の線路跡をゆったりと歩いての観察会になりました。

中止になった「鳳来寺山もみじまつり」

長い歴史のある鳳来寺山もみじまつりが中止になりました。新型コロナウイルスの再拡大の影響です。博物館では1年で最も来館者が訪れる月です。23日を中心に毎年感謝祭のイベントを行ってきたので、とても残念です。ただ、密をさけて山へ向かう人は、例年よりかなり多いようです。少しでも売り上げを確保するため、手づくりのミュージアムグッズを作成することにしました。



少しずつ動きはじめました。

- 10月25日 県民参加型生物多様性モニタリング調査(友の会)
- 26日 黄柳野高校 きのこ学習(10名)
- 30日 東郷中学3年生 博物館見学と化石採集体験(15+1名)
- 11月1日 県民参加型生物多様性モニタリング調査(黄柳野自然同好会)
- 7日 生物多様性ネットワーク形成フォーラム(新城設楽生態系ネットワーク)
- 8日 刈谷東高校 出前授業(23名)
- 14日 豊川リバーウォーク(15名)
- 16日 新城市文化協会「文化財に親しむ会」見学と現地案内(24名)
- 17日 東海市船島小学校5年生(44名)
- 20日 東海市大田小学校5年生(67+8名)
- 25日 豊橋市西郷小学校(109+12名)
- 26日 鳳来寺小学校1年生(9+2名)
- 27日 作手小学校6年生(12名)

